

メンタルヘルス会 講演

演題：「うつは治す努力をやめれば治る」
～森田療法、箱庭療法、浄土真宗をつなぐ
現代人のこころの癒し～



日程 2015年 12月2日 (水)

時間 18:00～19:30

場所 高知大学医学部臨床講義棟
臨床第3講義室

講師 大住 誠 先生

大住心理相談室室長
同朋大学社会福祉学部大学院臨床心理学コース特任教授
真宗大谷派法閑寺住職

大住 誠先生は、10代から神経症に苦しまれて、23年間高校教師をした後、ユング派の諸先生の分析を受けて臨床心理士になることを決心されました。森田療法や自分の仏教宗派を宗派性や信仰を除いたところで見直してきた中から箱庭療法と森田療法を統合した治療を実践し、現代型のうつ病をはじめとする大勢の悩める方々に向かい合っておられます。最新著書の「うつは治す努力をやめれば治る」を読まれた方は、森田療法の理論とユングの理論が、浄土真宗の他力（自然法爾）の理解として見事に統合されており、近代自我の行き詰まりにより苦悩する人々を救う姿勢を感じることでしょう。

著書：「ユング派カウンセリング入門（筑摩書房）
「現代箱庭療法」（誠信書房、織田尚生との共著）
「うつは、治す努力をやめれば治る」（法蔵館）等

たくさんの方のご参加をお待ちしております。

お手数ですが、参加人数把握の為、参加ご希望の方は
FAX:088-880-2293 または E-mail:keiko@kochi-u.ac.jpまで
ご連絡ください。



主催：高知大学保健管理センター医学部分室
後援：高知県臨床心理士会